

[資料提供] 三次記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、
合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ

令和5年11月13日

橋梁点検支援技術の現場見学会を開催します ～高校生に土木の魅力を発信～

三次河川国道事務所では、橋梁等の点検を実施しています。
この度、点検の新技术を体験のため、広島県立三次青陵高等学校の生徒
を対象とした現場見学会を開催します。
本取り組みにより、新技术を活用した作業の効率化、安全性の向上等の
土木業界の魅力を発信することを目的としています。

■開催日時 : 令和5年11月16日(木) 10:10～11:10(予定)

■開催場所 : 松江自動車道 ^{ほんたにがわ}本谷川橋 高架下
(集合場所: 広島県庄原市口和町竹地谷地内。詳細は別紙)

■参加者 : 広島県立^{みよしせいりょう}三次青陵高等学校 生徒約20名



従前技術による橋梁点検
(ロープ高所作業による点検)



新技术による橋梁点検
(無人航空機(マルチコプター)
による点検)

[連絡事項]

- ① 荒天が予想される場合は、事前に現場見学会の中止についてお知らせします。
- ② 取材を希望される方は、事前に担当(道路管理課長)までご連絡ください。

問合せ先



三次河川国道事務所
X(旧Twitter) 二次元バーコード

国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所
副所長(道路担当) 藤原 康史(ふじはら やすし)
【担当】 道路管理課長 河野 和典(こうの かずのり)

TEL 0824-63-4121(代表)

道路の異状等を発見した場合は、「#9910」へ連絡ください。

■無人航空機(マルチコプター) を利用した橋梁点検画像取得装置 M300RTK-i

ドローンに搭載されたフルサイズセンサデジタルカメラにより、損傷の状態把握に使用する部材表面のデジタルカラー画像を撮影する技術。

ドローンに搭載されたステレオカメラや赤外線を利用した障害物検知システムを使用して、広範囲に画像撮影を行なうことが可能な技術。

○検出できる損傷

ひびわれ／剥離・鉄筋露出／漏水・遊離石灰／補修・補強材の損傷／うき（※1）／変色・劣化／漏水・滞水／変形・欠損

※1 段差が付いたひびわれなど部材表面に顕在化している場合のみ検出可能。



■従来技術による点検



ロープ高所作業にて近接目視を行い、写真撮影及びスケッチによる損傷図作成を行う。

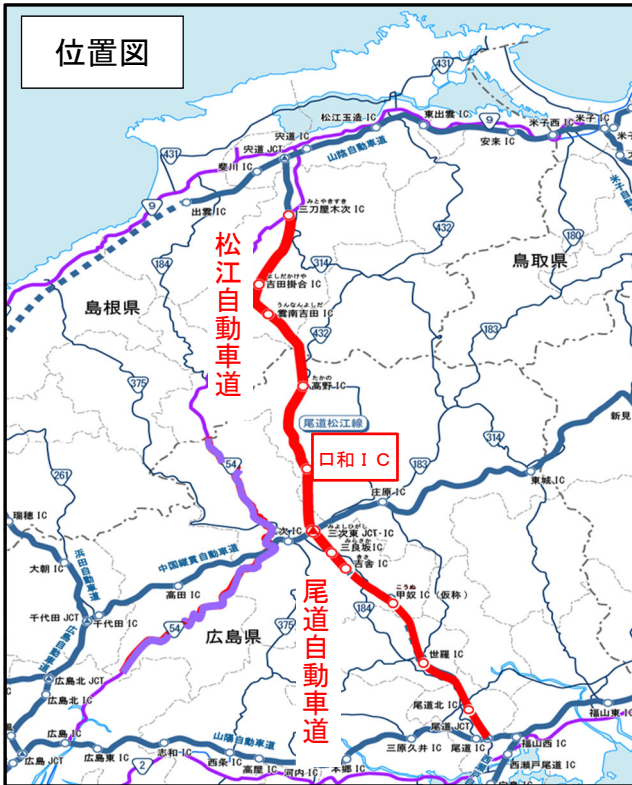
■新技術による点検



ドローンに搭載したデジタルカメラにて撮影し、その画像（オルソ画像）より損傷図を作成する技術

○新技術の期待される効果

- ・オルソ画像から損傷図を作成することから、損傷寸法及び損傷位置が正確に記録でき、従来技術（スケッチ）に比べ精度向上が図れる。
- ・交通規制を必要とせず、また高所作業がないことから作業安全性が高い。



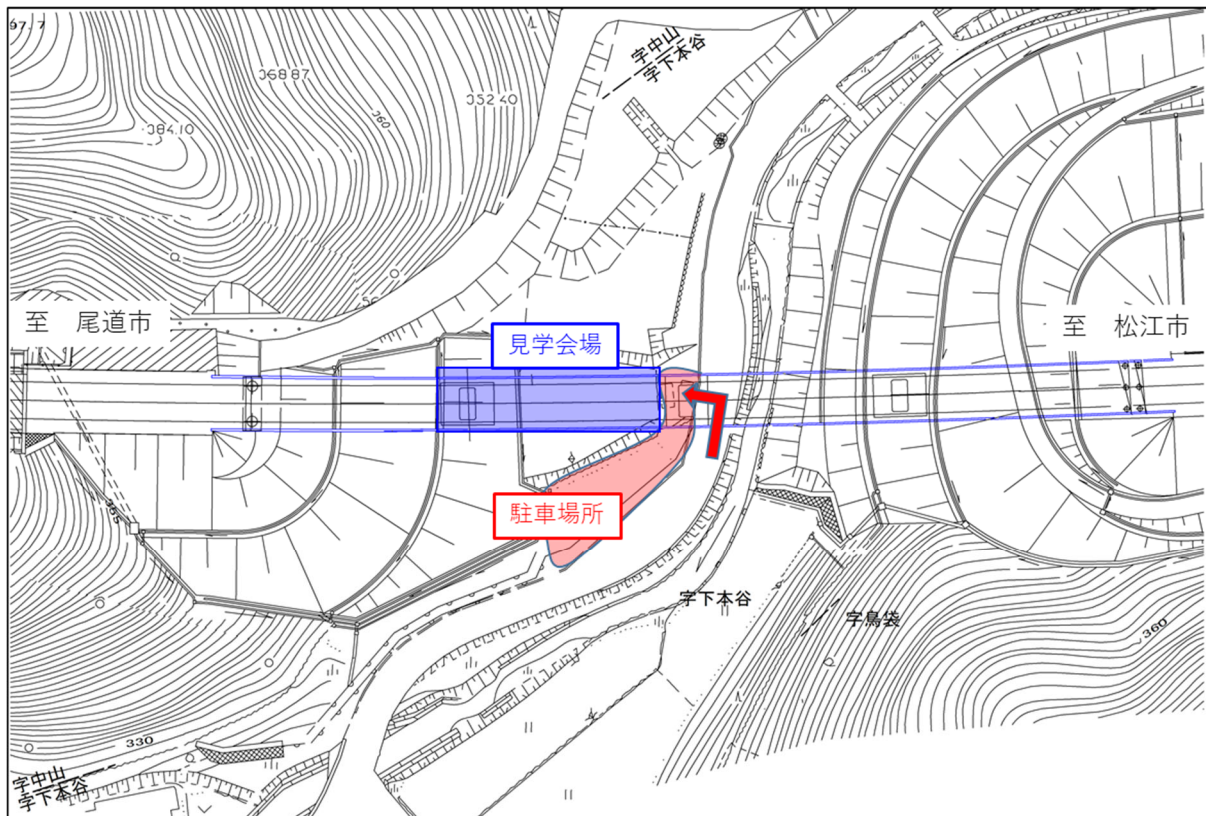
見学会会場までの経路

松江自動車道 口和 I C を降り
以下のルートで通行ください。



松江自動車道 口和 I C からの経路

見学会会場 本谷川橋高架下 位置図



【報道機関の皆様へ】

【駐車場所】

本谷川橋 高架下敷地内
市道から左折してお入りください。

【集合時間】

10:10までにお越しください。

【現場担当者】

三次河川国道事務所 島田建設専門官

【当日スケジュール(予定)】

集合場所 本谷川橋高架橋下敷地内

10:10～ 見学会開始

11:10頃 見学会終了

【注意事項】

動きやすく、汚れても良い服装と運動靴、
ヘルメット着用で参加願います。

(スカート、サンダル等は危険ですのご遠慮ください。また、ヘルメットをご持参ください。)